

別紙 10 対象化学物質と高精度分析装置

1. 高精度分析データ分析対象部材

対象部材・部位	Cd	Pb	Cr ⁶⁺	Hg	PBB	PBDE	DEHP	DBP	BBP	DIBP	備 考
樹脂(ゴムを含む)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
インキ、塗料、顔料、染料(揮発性成分がない状態)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
クロメート処理部材 メッキ部材	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	
鉛フリー半田	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	
その他金属材料	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	

2. 化学物質と適合高精度分析装置

対象化学物質名	分析装置
カドミウム(Cd) 鉛(Pb) 水銀(Hg)	ICP発光分光分析装置 (ICP-AES) ICP質量分析装置 (ICP-MS) 原子吸光分光装置
六価クロム(Cr ⁶⁺)	イオンクロマトグラフ分析装置 紫外可視分光光度分析装置(UV-VIS)
ポリ臭化ビフェニール(PBB) ポリ臭化ジフェニールエーテル(PBDE) フタル酸エステル	ガスクロマトグラフ質量分析装置(GCMS)

【前処理方法】

1) 樹脂、塗料、インキ、顔料、染料中の鉛(Pb)、カドミウム(Cd)の場合

①湿式分解(加圧分解、マイクロウェーブ法も含む)

試料を硫酸、硝酸、塩酸、弗化水素酸、過酸化水素酸などの存在下で分解し、溶液試料を調製する。

②低温灰化分解

試料を硫酸存在下で灰化分解、酸素プラズマ照射により分解し、溶液試料を調製する。

但し、沈殿物が生じた場合は、フッ酸分解、アルカリ熔融分解などによって再溶解し、溶液化して分析に供する。

前処理法としては、EN-13346、EPA3052、EPA3050Bがある。

- 2) 鉛フリー半田、亜鉛及びその合金、並びにその他金属中の鉛 (Pb)、
カドミウム (Cd) の場合
試料を硫酸、硝酸、塩酸、過酸化水素酸などの存在下で湿式分解（加圧分解、
マイクロウェーブ法も含む）し、溶液試料を調整する。
但し、沈殿物が生じた場合は、アルカリ熔融分解などによって沈殿物を再溶解し、
溶液化し分析に供する。